

目標達成計画

作成日：平成 27 年 1 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりのの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	常日頃の接遇を見直し、利用者様が安心して穏やかに暮らせるホームを目指す。	月に1回のミーティングの時に接遇について触れているが個々の利用者様に対してどうなのか？更に細やかな検討を行い今後の介護に活かしていきたい。	12ヶ月
2	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	重度化する前に日頃の様子などから利用者様にとって安心、安全に暮らせるところについて話し合いをしていく。御家族様にも、その事を伝えご理解していただき今後について一緒に検討をしていく。	利用者様の状況を話し他施設の申し込みをしていく。ホームで出来ることについての説明も同時におこなう。又、介護度の見直しなども行い御家族様、地域の関係者と情報を共有し、その後の他施設への入居に繋げていく。	12ヶ月～月
3	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけると共に地域との協力体制を築いている。	火災、地震、水害時の避難対策、及び避難場所の確認を行う。又、避難訓練時に実際に行うミーティングで職員間で話し合いをし、必要な事柄を決めていく。	年に2回の避難訓練、それ以外にも日にちを設けて避難訓練を行う。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。